

(別添2)

No.	16-007
策定年月	令和5年3月
見直し年月	令和一年一月

水田農業高収益化推進計画  
長野県辰野町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	辰野町農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	<p>辰野町：協議会事務局として米政策や経営所得安定対策等交付金などの基本業務を行う。米の生産調整の中で生産者へ高収益作物への転換を呼び掛ける。</p> <p>上伊那農業農村支援センター：技術経営普及課辰野町担当技師を中心に、農業経営に関するコーディネートや栽培技術指導を行う。</p> <p>JA上伊那：北部営農センター辰野町担当職員による栽培技術指導の他、安定した出荷先として確立している。</p> <p>集落営農・生産者団体：農地の集積が進む中、担い手として転作に協力いただいている。</p> <p>生産者：高収益作物への転換をすすめていく。</p>

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地 ／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
スイートコーン	生食用	露地 ／ 施設	辰野町一円	0.4 ha (令和4年)	0.6 ha (令和8年)	1,500 kg/10a (令和4年)	1,575 kg/10a (令和8年)	1,380,000 円 (令和4年)	2,173,500 円 (令和8年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。